

機械器具12 理学診療用器具
管理医療機器 人体開口部用超音波プローブカバー JMDN 70015000

経腔用IRプローブカバー・G

再使用禁止

【禁忌・禁止】

〈使用方法〉

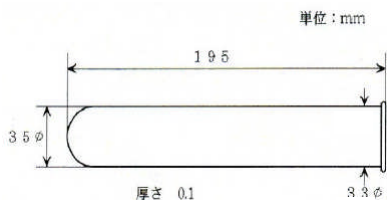
- 再使用禁止。複数の患者に使用しないこと。

〈適用対象(部位)〉

- 創傷面には使用禁止。

【形状・構造及び原理等】

本品はポリイソブレンゴムラテックス製の滅菌済経腔プローブ用カバーです。



【使用目的又は効果】

超音波診断装置の探触子(プローブ)に本品を被せ、体内(腔内)に挿入します。滅菌、ディスポーザブル化することによってプローブの汚染を防ぎ、医療従事者及び患者間の交差感染を防ぎます。

【使用方法等】

1. プローブの先端(超音波発信部)に超音波用ゼリーを適量滴下します。
2. 本品をその上に置きます。その時に本品の巻き方向に注意してください。(逆向きに置くと巻きほぐせなくなります。)
3. 本品をくるくる巻きほぐしながら、プローブ全体に被せます。被せ終わったらプローブグリップ部と本品の端を一緒に握り、本品を固定します。その際、本品を引っ張りぎみに握り、プローブ先端と本品との間の空気を除去してください。(空気が入っていると画像に影響します。)
4. プローブと本品を一緒に握ったまま操作します。
5. 検査終了後、本品は汚染されていますので、感染等に十分留意しながら裏返すようにゆっくりと本品を取り外してください。
※本品はディスポーザブル製品です。1回限りの使用で再使用はできません。
6. 感染等に留意して、医療機器の廃棄方法に準拠し安全な方法で処分してください。

【使用上の注意】

〈重要な基本的注意〉

- 本品は経腔プローブ用のカバーです。その他のプローブでの使用はやめてください。また、装着時に張力のかからないサイズのプローブを使用してください。
- 本品は使用する人によって、まれにアレルギー症状を起こすことがあります。アレルギー症状が起きた時は、使用を中止し医師に相談してください。
- 包装を開封したらすぐに使用してください。
- 装着の際は、爪やプローブなどでキズつけないよう丁寧に巻きほぐしてください。その時のキズが、破れの原因になる場合があります。
- 刃物等鋭利な器具に触れると破れたり、穴があくことがありますのでご注意ください。キズついたり破れた場合は、新しい製品と交換してください。
- プローブ抜去後は、プローブカバーを確認し、破れている場合は、プローブが汚染されている恐れがありますので、感染等に留意し適切な措置を施してください。

〈その他〉

- 薬品、溶剤等によっては膨潤したり、浸透したりする場合がありますので確認の上使用してください。

【保管方法及び有効期間等】

〈保管方法〉

- 水ぬれに注意し、直射日光、オゾン、高温や湿気をさけて常温の保管室で保管してください。また、購入時の包装箱に入れて保管してください。

〈有効期間〉

- 滅菌後2カ年(箱と個包装に有効期間が記載されています。)

【製造販売業者及び製造業者の名称及び住所等】

製造販売業者

不二ラテックス株式会社
〒328-0006 栃木県栃木市国府町150
TEL.0282-27-5656

